

# 平成28年度 指定管理者評価シート

所 管 課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課
評価対象期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日

## 平成28年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市一の鳥居老人福祉センター
	所 在 地	兵庫県川西市長尾町6番17号
	設置目的	老人の健康の増進、教養の向上等を図るため、川西市老人福祉センターを設置する。
利 用 料 金 制		<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制         ・ <input type="radio"/> 一部利用料金制         ・ <input type="radio"/> 完全利用料金制
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目1番7号
指定管理業務の内容		<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人の生活相談に関すること。          (2)老人の健康相談に関すること。          (3)老人の教養の向上のための講習会、講演会等の開催に関すること。          (4)老人のレクリエーションのための便宜供与及び老人クラブ活動の推進に関すること。          (5)老人の機能回復訓練に関すること。          (6)施設使用の許可、その取り消し、その他センターの使用に関すること。          (7)施設及び付属設備の維持管理に関すること。          (8)その他、市長が必要と認める業務に関すること。</p>
指定期間		平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	区分	
指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】		
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成		
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	設置目的である老人の健康増進を図るための健康体操を実施し、教養の向上を図るための講座を開催し、また囲碁・将棋・大正琴・カラオケ等の趣味のグループの活動を支援しました。健康相談は、講座(勉強会)開催時に医師・保健師等の講演後、参加者からの相談を受けています。	A	健康体操の実施や趣味のグループの活動支援、また利用者の関心の高い講座を開催するなど、設置目的に沿った運営が行われています。	意見なし		
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	身分を証明する書類(運転免許証、健康保険証等)を提示していただき、職員が施設利用の説明をして、登録手続きを行っています。	A	新規登録時には、身分確認を行ったのち職員が利用方法を説明するという、適切な手順で対応しています。	意見なし		
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	センター主催の講座や文化祭等の開催時に、施設内の掲示板や、市広報に掲載するとともに、近隣の老人会・自治会にチラシを送付し、PRを行い利用者の増加を図りました。	A	施設内の掲示、市広報への掲載以外にも、近隣にチラシを配布するなど積極的な広報活動をされています。	意見なし		
< 課 題 >		施設内掲示、市広報に掲載、近隣の老人会・自治会へチラシを送付していますが、地の利が悪く最寄りの駅はエレベーターがないため地域や交通手段も限られてきます。		施設の老朽化が激しいため、耐震化工事を含む各種修繕について計画的に進める必要があります。	意見なし		
< 改善内容 >		人気の高い講座については、同じ内容の講座を継続して行うなど、一度参加された方が次回は友人を連れて参加する等の講座を開催していきます。		耐震化工事については平成30年度実施予定です。その他の修繕についても、大規模なものは市と協議しながら進めてください。	意見なし		
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況		
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	個人利用者については、健康器具や入浴サービスを利用することで健康増進につながっています。趣味のグループについては、活動を通じて、交流や親睦を図るなど施設の目的に則って有効に活用されています。	A	健康器具や入浴等を通じ、利用者の健康増進を図る場として有効に機能しています。また、趣味のグループの活動を支援し、教養の向上につながる機会を提供しています。	意見なし		
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	自治会と共催で盆踊りの講習会を7月8月あわせて2回開催しました。	A	地域とも連携しながら行事を開催することで、新規利用の可能性を広げていると言えます。	意見なし		
< 課 題 >		入浴サービスについて、設備の老朽化に伴い、風呂の設備が集中して故障し、風呂が利用出来なくなり、利用者にご不便をかけることがありました。		施設の老朽化が激しいため、耐震化工事を含む各種修繕について計画的に進める必要があります。	意見なし		
< 改善内容 >		設備が老朽化しており、部品1つ手配するにも入手が困難な状況になりつつあります。軽微なものは職員が修理し、職員が出来ないものについては、業者に依頼し利用者にご不便をかけるよう絶えず点検しています。		耐震化工事については平成30年度実施予定です。その他の修繕についても、大規模なものは市と協議しながら進めてください。	意見なし		
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度		
①利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	定期講座の開催時にアンケート調査を5回実施しました。(6月29日・7月29日・8月30日・9月29日・11月30日)	A	年5回にわたりアンケートを実施しており、評価できます。	意見なし		
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	要望のある講座を実施しました。	A	要望の多いテーマについて講座を開設するなど、年5回のアンケートから利用者の意向を適切に汲み取っているとと言えます。	意見なし		
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	苦情があれば、内容を確認し、修理等の可能なことなどは、その都度迅速に対応しています。また、苦情申出者が判明している場合は、本人が納得されるまで丁寧に説明するなど対応しています。	A	苦情が寄せられた際にはその都度丁寧に説明するなど、利用者寄り添った誠実な対応をされています。	意見なし		
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	意見箱を設けており、投函があれば、投函の内容を把握し、事業に反映するようにしています。28年度については、投函がありませんでした。	A	不満や要望を直接伝えることに抵抗がある利用者もいることから、意思表示の選択肢を広げている姿勢は評価できます。今後も継続してください。	意見なし		
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	センター主催の講座では、栄養士による「老けない健康寿命の栄養学」、看護師による「排尿障害と排泄ケア」について等の講演を実施しました。受講された方には、元気で、出来るだけ長く自宅で自立して生活していくための方法などを勉強されました。	A	利用者の関心が高いテーマについて各専門職を講師に招き、質の高い講座を提供しています。受講した利用者は、自立した生活を長く送るために必要な知識を得ることができました。	意見なし		
< 課 題 >		センター主催の講座は、部屋の大きさ等の関係から2階で行います。2階へ上がるには階段しかないため、ご不便をかけています。男女共用のトイレ、その都度、流せない男子トイレにも抵抗を感じられ、和式トイレでもご不便かけています。		施設の老朽化が激しいため、耐震化工事を含む各種修繕について計画的に進める必要があります。	意見なし		
< 改善内容 >		男女別トイレ及びエレベーターの設置をするには、大規模改修が必要となります。		耐震化工事については平成30年度実施予定です。その他の修繕についても、大規模なものは市と協議しながら進めてください。	意見なし		

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A		A		2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	
(2-1) 経費の節減	A		A		(2-1) 経費の節減	
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	空調機(電気・ガス)の使用時は、温度設定(夏28℃・冬20℃)を守っていただくよう依頼しています。 また施設内についても利用者に迷惑のかからない程度に消灯して節電に努めています。	A	経費節減について、利用者の理解・協力を得ながら積極的に取り組んでおり、金額も前年度と比べ減少しています。		
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	特殊な機器(風呂・空調機等)の委託については、随意契約を行っていますが、設備関係などは、複数業者の見積りを取り、経費を節約しています。	A	業務委託に際して可能な限り複数業者から見積もりを取るなど、経費節減を意識した適切な運営をされていますが、現在随意契約を行っている業務の中にも安価となる別の方法がないか、十分に検討してください。		
< 課 題 >				特になし。		
< 改善内容 >				特になし。		
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加	
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。						
② 収入の増加など取り組みの効果は得られたか。						
< 課 題 >						
< 改善内容 >						
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど	
① 収支のバランスは、適切であったか。						
② 費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。						
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。						
< 課 題 >						
< 改善内容 >						

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	
区分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況	
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	法令や市等の指導に基づき、人員の配置は臨時職員3人で行っています。	A	人員配置は適正です。		意見なし
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	人員配置が臨時職員3人のため外部研修に行くことによって入浴事業を2名で行うことは危険が伴います。センター主催の講座において、職員として学ぶべき内容のテーマを利用者と共に受け利用者からの対応のために学習しています。利用者身近な内容のテーマを取りあげているため利用者からの相談に役立っています。	A	業務との兼ね合いから外部研修への参加が難しい中、施設内の各種講座を活用するなどの工夫が見られます。		意見なし
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	修繕費の執行については、相見積もりをとり安い業者を選ぶなど、予算の範囲内で適切に行っています。	A	修繕の実施に当たっては、極力複数業者から見積もりを取るなど、適切に運営しています。また、設備を使用する際は、利用者の協力も得ながら光熱水費の節減に取り組んでいます。		意見なし
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	年に一度の和輪笑まつり(登録グループの発表会)において、これまで参加出来なかったグループ(囲碁、将棋、ゲートボール)にも参加してもらえよう、写真等のグループ紹介を掲示しました。当日の駐車場整理、準備、片付の裏方にも参加してもらいセンター全体の祭りとなりました。	A	グループの活動内容によっては外部へPRする機会になかなか恵まれないところもある中、写真を用いるなど、日々の活動を取り上げる工夫をされており、評価できます。		意見なし
< 課 題 >				特になし。		意見なし
< 改善内容 >				特になし。		意見なし
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	初回の利用者には、運転免許証などの身分証明書などから、利用資格に合う市民かどうかの確認を行っています。平成28年4月に社会福祉施設管理業務適正実施プロジェクトチームを設置し、法令に則った適切な事業運営ができるようチェック体制を整備しました。	A	初回利用時には必ず身分確認を行い、適切な手続きを行っています。また、適正な運営に向けてプロジェクトチームを設置し、チェック体制を強化しています。		意見なし
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報については、鍵のついたキャビネットにて保管しており、緊急時以外は、事務室において管理しています。	A	個人情報を鍵付きの保管庫に入れており、適切に取り扱っています。		意見なし
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	1人で風呂に入る方には、職員が絶えず見守りを行っています。複数の時は、何かあれば利用者から連絡を受けようとしています。なお、浴場及びトイレには、緊急ベルを設置しています。	A	入浴利用者への見守りが行われ、事故防止の意識を徹底しています。		意見なし
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	平日の勤務時間外・夜間等の防犯は、警備会社に委託しています。防災は、火災時の防火訓練を年2回行い安全対策に努めています。	A	防犯対策として警備会社に業務委託したり、防火訓練を年2回行うなど、有事に備えた危機管理体制を敷いています。		意見なし
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故発生時には、人身緊急マニュアルに従って対応しています。火災時には、避難誘導計画に基づいて誘導対応します。	A	緊急事態に備えてマニュアルを作成しており、非常時に適切な対応ができるような仕組みが整備されています。		意見なし
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	趣味のグループには、利用更新の登録申請時に「使用に関しての要項」等を代表者に説明し理解をいただいています。個人利用者が健康器具を使用するときは、時間を決めており、順次利用していただいています。	A	平等な施設利用を達成するために説明会を行っており、適切な配慮がされていると言えます。		意見なし
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。						
< 課 題 >				特になし。		意見なし
< 改善内容 >				特になし。		意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
総 合 評 価		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価ランク		A		A		
・評価できる内容		自治会と共催で盆踊りの講習会を行いました。会長さんが「今年の盆踊りは踊る人が増えて良かった。」と喜ばれていました。 センター主催の講座として、「排尿障害と排泄ケア」について講演、体操を行っていただきました。オムツの選定について、初めてオムツを見た方もおられ、実際のオムツを手にとり学習されました。		日頃は施設内での交流が中心の利用者が、地域の行事に気軽に参加できるきっかけを提供しており、評価できます。 また、排尿、排せつ等のテーマは高齢化とともに不安・関心が高まる内容であり、介護オムツ等に馴染みがない参加者からも好評を得ました。		意見なし
・平成28年度に改善した内容		勉強会は市広報でPRすることから近隣だけでなく南部、中部から来られる方もあり、天候等含め車で来館されます。囲碁、将棋のグループは車で来られる方が多く普段から満車状態にあります。そのため講座の日程をグループ利用がない5週目に設定しました。 また、法人として、内部監査を実施し、未収金等の確認、小口現金の管理方法等のチェック、兵庫県のチェックリストの確認、市の実地指導の確認を行いました。		限られた駐車スペースを考慮して勉強会の日程を調整するなど、利用者に負担をかけない工夫をされています。 また、管理体制を強化し内部監査を実施するなど、適正な管理運営を行っています。		意見なし
・平成28年度に改善したことによる効果		駐車スペースが確保され、トラブル無く時間通りに講座を始めることが出来ました。 内部監査を行い、職員の法令遵守の意識を高め、会計担当職員の能力向上を図ることができました。		駐車スペースの混雑を予想し事前に対策を講じたため、利用者が当日混乱することもなく、スムーズに講座を始めることができました。 内部監査を通じ、職員の法令遵守の意識を一層高めることができました。		意見なし
・問題があり次年度以降改善が必要な点		当センターは、建築後、40年を経過しており、老朽化が著しく、空調機器、浴室の天井からの漏れ、タイルの剥がれ、風呂を沸かすボイラー設備について更新する必要があります。 講座を開き新規の利用者が増えると、男女共用のトイレ、流せない男子トイレにも抵抗を感じられ、和式トイレでもご不便をかけています。 2階へ上がるには階段しかないためご不便をかけています。		施設の老朽化が激しいため、規模が大きい修繕・改修については計画的に進める必要があります。		意見なし
・改善方法とその時期		施設及び設備の大規模改修をする場合は、トイレ、エレベーターを含めて改修することが望まれます。 施設の大規模修繕について、市と協議して進めます。		大規模な修繕・改修については、適宜市と協議しながら検討してください。		意見なし

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。  
(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。